発信日: 2022年8月25日

## 《福岡県外国人技能実習生受入組合連絡協議会》 情報诵信 第 103 号-続報②

## 今回のテーマ 「国際的な人の往来再開に向けた段階的措置-続報②」 について

情報通信第103号の続報です。水際対策の緩和検討に関する新聞記事です。

## 入国前検査とは?

要がある。 機関などで発行してもらう必 時間以内に検査を受け、医療 よう求めている。出国前の72

ルスの陰性証明書を提示する へを対象に、新型コロナウイ ば ・帰国する全ての 在、海外から入国 日本政府は現 精度がある検査法を用いるよ ある。PCR検査など一定の 療機関名といった必須項目が 同証明書には生年月日、医

証明書の提示必要

を縮小している国も多く、検

多い。渡航先で陽性になれば に費用や時間を要する場合も 査機会の確保や証明書の発行

う求める。国内外で手軽に入 る陰性証明は認めていない。 手できる抗原検査キットによ 海外の各国は規制の緩和や 足止めされるため、日本から 再開の妨げになっているとの 海外への渡航をちゅうちょす る人も多いとみられる。往来

撤廃を進めている。検査態勢

批判があった。

2022年8月25日 日本経済新聞朝刊

## ら条件付きで免除すると 連記事5面に) 外での検査を9月7日か 際対策について日本への 新型コロナウイルスの水 へ国・帰国時に求める海 岸田文雄首相は24日、 | 表明した。 医療機関や保

見直す方針も示した。(関 を集める「全数把握」を 健所の負担を減らすため 感染者全員の詳細な情報

の陰性証明書を外国人も た。日本へ来る際に求め ている出国前72時間以内 ンで記者団の質問に答え

含めて不要にする。日本一進めて近く公表する。政 回接種を条件とする。 者数の上限引き上げにつ いては検疫体制の整備を 現在1日2万人の入国

入国時 全数把握は自治体判

首相公邸からオンライ一が指定したワクチンの3

新型コロナ対策として入 方向で調整する。 府は1日5万人へ増やす 主要了力国(G7) している。 出させ、感染者数を確認 種歴などの情報を含む 発生届」を保健所へ提 医療機関や保健所の作

費の拡大は限定的にな 本しかない。訪日客の増 国者数を制限するのは日 加によるインバウンド消 断で重症化リスクが高い 業負担が重いため、発生 屈の対象を各自治体の判

断

氏名や年齢、ワクチン接 在は医師に陽性者全員の する方法は変更する。現 国内の感染状況を把握 全国や地域ごとの感染状 数は報告させ、引き続き 人に絞れるようにする。 高齢者や基礎疾患がある それ以外の感染者も人

る期間を短縮する方針も一める案がある。 打ち出した。

るようにする。 況をふまえて対策をうて 感染者が療養で待機す 在の10日間を7日間に縮 症状がある人について現 政府内には